

Pichari ~ピチャリ~

七飯町歴史館だより
第24号

nanae historical
museum collection



ななえ古写真物語

VOL. 24

山水旅館

～大沼を走る馬車～

昭和30年頃か？

道道大沼公園鹿部線（43号）

今年の秋、大沼公園駅隣の国際交流プラザ駐車場を出発し、流山温泉や近くのレストランまで馬車で往復するという優雅な取り組みが行われていた。たまたま、展示の準備などでプラザを訪れていたら、毛並みの整った黒毛の馬がプリンカー（目を覆うもの）を装着し、凜とした佇まいでお客さんを待っていた。馬もさることながら馬車の造りもおしゃれで、大沼の紅葉を楽しむよい企画だなと思いながら、その様子をファインダーにおさめ、機会があれば乗ってみようと考えていたのだが、忙しさを理由に実行できずにいた。

その頃、プラザの担当者に「過去に大沼で観光馬車が走っていたことがあったのか？」と訪ねられ「昭和中頃に山水旅館で走らせていたはず・・・。それと大沼ヘルスセンター（ホテル）から公園駅前まで、一時期走っていたと聞いています。写真があったと思うので、今度お見せしますよ！」と調子のいいことを言っておいて、すっかり忘れていた・・・。この紙面を借りて、遅くなった紹介にお詫びしたいと思う。

そんないわくつきの資料が上の写真で、奥に山水旅館があり、左下に小型の馬（ポニー？道産子？）に牽かれた馬車が写っています。

恐らく、昭和30年代に撮影されたものと思われるが、山水旅館で馬車を運行していた時期は不勉強のためあまりわかっていない。この紙面をお読みの方で、心当たりのある方はご教授いただきたいと思います。

さて、ここで山水旅館の歴史について少し触れておきたい。この旅館は、明治時代に「百花園」という旅館があった場所で、昭和16年6月、日下部久太郎という人物がその跡地に温泉旅館を開業したのが始まりといえます。百花園時代から豊富な湯量で温泉旅館として名を馳せていましたが、山水となってからも同様で、当時大沼を代表する温泉旅館の一つとして知られていました。ちなみに、山水という名は、従業員から募集して決定したといえます。また、昭和29年8月8日には、北海道を行幸されていた天皇・皇后両陛下が、この山水旅館に御宿泊され、翌日は田村半吾村長の案内で小沼湖畔を散策。その後、森町へ向かわれました。現在は、残念ながら、営業していない山水旅館ですが、その歴史を見ていくと由緒ある旅館だったことが伺えます。

来年こそは、馬車に乗って大沼の紅葉を楽しもう・・・。そう決意した一枚の紹介でした。

20日

今年も、歴史館横の文化の森付近にバードテーブルを設置しました。

ロビーと学習サービス室から観察できる様に、双眼鏡を設置しておりますので、お気軽にお立ち寄りください。観察は、鳥が活発に活動する朝がおすすめです。



設置したバードテーブル



27日

歴史館友の会の皆さんが、野草園表示板の整理と冬囲いをして下さいました。

当日はあいにくの雨で作業しにくかったと思いますが、皆さん慣れた様子で手際よく作業して下さい、数時間で終了しました。ありがとうございました。

30日

以前、ピチャリのtawagotoに書きました、七飯町内に生息する甲虫類の生息分布調査が終了し、結果報告書が完成しました。

調査に同行・ご協力して下さい、INSECT SHOP64の関英孝氏、そして調査を快諾して下さい各牧場の皆様、ありがとうございました。



採集したオオセンチコガネ

近日、特別展開催予定です。

当初予定より遅れてしまいましたが、12月22日に特別展「縄文～つちのうつわ～」がオープンします。七飯町で採集(?)された土器の他にも、近郊市町村からお借りした土器も展示します。

縄文土器には様々な形のものがあります。時代の中で変化していく土器をじっくりと見てみませんか。平成22年2月10日まで開催いたしますので、ご来館の際にはぜひご覧下さい。



只今特別展準備中・・・

編集後記 ~tawagoto~

あつという間に、あたり一面雪化粧となった。寒さに弱い私にはとても試練となる時期が到来したといっても過言ではない。つい先日も特別展開催のため、土器を借用しに公用車で檜山方面へ向かったのだが、計ったかのような猛吹雪でテンションは下がりっぱなし。同行した職員に励まされながらも、なんとか任務を果しようやく展示の準備が整ったのだが、うかつにも、借用土器を返却するのが更に寒い2月だったことを忘れていた。(やまだひさし)

1月の予定

1	金 元日	年末年始休館日
2	土	
3	日	
4	月	
5	火	
6	水	仕事始め
7	木	
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	成人の日
12	火	
13	水	夜の博物館
14	木	
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	
20	水	
21	木	
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	ジュニア探検クラブ
31	日	ふぁみりーでいみゅーじあむ

12月31日～1月5日は休館になります。

常設内おもちゃを一部新しくしました。

写真のおもちゃは、表面と裏面を素早く回転させると絵が動いているように見える仕組みになっています。楽しい昔のおもちゃをご存知の方はお教え頂けると嬉しいです。(A)



Pichari ~ピチャリ~ 第24号

平成21年12月20日 発行

七飯町歴史館

〒041-1193 亀田郡七飯町本町6丁目1-3

電話 0138-66-2181 FAX 0138-66-2182

E-mail: rekishikan@town.nanae.hokkaido.jp